

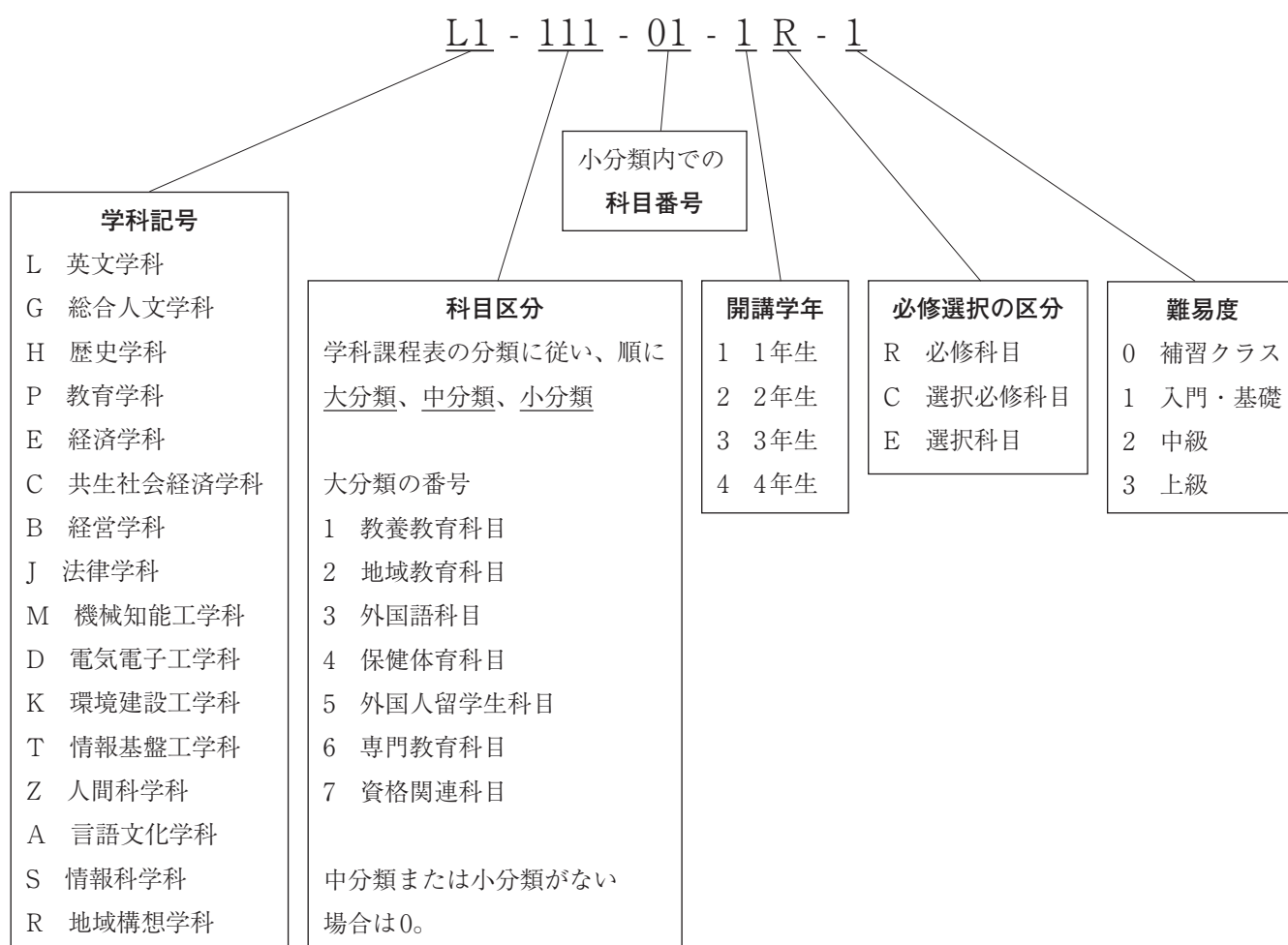
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 情報科学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー-ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを交える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	現代社会における情報の重要性を理解し、その役割を説明することができる	情報を科学的に取り扱うために必要となる基礎的な知識や手法を獲得し、それらの概要を説明できる	学修成果を情報システム・数理科学・自然科学の3領域で活用して社会の発展に貢献することができる
S1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○					
S1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○					
S1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○					
S1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○					
S1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○					
S1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○					
S1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎					
S1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎					
S1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎					
S1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎					
S1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○					
S1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎						
S1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎						
S1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○					
S1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○					
S1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎					
S1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎						
S1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎						
S1-121-01-1E-1	哲学入門			◎					
S1-121-02-1E-1	芸術論			◎					
S1-121-03-1E-1	音楽			◎					
S1-121-04-1E-1	歴史学			◎					
S1-121-05-1E-1	文学			◎					
S1-121-06-2E-1	倫理学入門			◎					
S1-122-01-1E-1	心理学			◎					
S1-122-02-1E-1	社会学			◎					
S1-122-03-1E-1	経済学入門			◎					
S1-122-04-1E-1	法学基礎			◎					
S1-122-05-1E-1	地理学			◎					
S1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎					
S1-122-07-2E-1	現代政治論			◎					
S1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎					
S1-122-09-2E-1	東北地域論			◎					
S1-123-01-1E-1	環境の科学			◎					
S1-123-02-1E-1	自然の科学			◎					
S1-123-03-1E-1	生命の科学			◎					
S1-123-04-2E-1	健康の科学			◎					
S1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎					
S1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎					
S1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎			
S1-200-02-2R-1	地域の課題 I					◎			
S1-200-03-2E-1	地域の課題 II					◎			
S1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎			
S1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○					
S1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○					
S1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○					
S1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○					
S1-310-05-1E-1	英語コミュニケーション I A		◎	○					
S1-310-06-1E-1	英語コミュニケーション I B		◎	○					
S1-310-07-2E-2	英語コミュニケーション II A		◎	○					
S1-310-08-2E-2	英語コミュニケーション II B		◎	○					
S1-320-01-1C-1	ドイツ語 I (週1)A		◎	○					
S1-320-02-1C-1	ドイツ語 I (週1)B		◎	○					
S1-320-03-1C-1	フランス語 I (週1)A		◎	○					

教養学部 情報科学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー-ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語を活用できる	もつことを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを交える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	現代社会における情報の重要性を理解し、その役割を説明することができる	情報を科学的に取り扱うために必要となる基礎的な知識や手法を獲得し、それらの概要を説明できる
S1-320-04-1C-1	フランス語 I (週1)B		◎	○				
S1-320-05-1C-1	中国語 I (週1)A		◎	○				
S1-320-06-1C-1	中国語 I (週1)B		◎	○				
S1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)A		◎	○				
S1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)B		◎	○				
S1-320-09-1C-1	ドイツ語 I (週2)A		◎	○				
S1-320-10-1C-1	ドイツ語 I (週2)B		◎	○				
S1-320-11-1C-1	フランス語 I (週2)A		◎	○				
S1-320-12-1C-1	フランス語 I (週2)B		◎	○				
S1-320-13-1C-1	中国語 I (週2)A		◎	○				
S1-320-14-1C-1	中国語 I (週2)B		◎	○				
S1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)A		◎	○				
S1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2)B		◎	○				
S1-320-17-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I A		◎	○				
S1-320-18-1E-1	ドイツ語コミュニケーション I B		◎	○				
S1-320-19-1E-1	フランス語コミュニケーション I A		◎	○				
S1-320-20-1E-1	フランス語コミュニケーション I B		◎	○				
S1-320-21-1E-1	中国語コミュニケーション I A		◎	○				
S1-320-22-1E-1	中国語コミュニケーション I B		◎	○				
S1-320-23-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I A		◎	○				
S1-320-24-1E-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I B		◎	○				
S1-320-25-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○				
S1-320-26-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○				
S1-320-27-2E-2	フランス語 II A		◎	○				
S1-320-28-2E-2	フランス語 II B		◎	○				
S1-320-29-2E-2	中国語 II A		◎	○				
S1-320-30-2E-2	中国語 II B		◎	○				
S1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○				
S1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○				
S1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎					
S1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○				
S1-400-01-1E-1	体育講義			◎				
S1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎				
S1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○				
S1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○				
S1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○				
S1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○				
S1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○				
S1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○				
S1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○				
S1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○			
S1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○			
S1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○			
S1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○			
S1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎					
S1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○			
S1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○			
S1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○			
S1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○			
S1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎				
S1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○			
S1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎			
S1-610-13-2E-2	海外研究 I		◎	○				
S1-610-14-2E-2	海外研究 II		◎	○				

教養学部 情報科学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きる ことについて、キリスト教 の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動 に必要な汎用的 諸技能・能力及 び英語力を活用 できる	ものごとを広く 多様な視点から 認識し、異なる 認識・思考方法 や価値観に理解 を示すことができ る	専攻分野の専門 的知識とそれを 交える認識や思 考の方法を説明 できる	課題を発見し、 その解決のため に学修成果を総 合的に活用でき る	現代社会におけ る情報の重要性 を理解し、その 役割を説明する ことができる	情報を科学的に 取り扱うために 必要となる基礎 的な知識や手法 を獲得し、それ らの概要を説明 できる	学修成果を情報 システム・数理 科学・自然科学 の3領域で活用 して社会の発展 に貢献することが できる
S1-610-15-3C-3	人間科学演習A				◎	○			
S1-610-16-3C-3	人間科学演習B				◎	○			
S1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				◎	○			
S1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				◎	○			
S1-610-19-3C-3	情報科学演習A				◎	○			
S1-610-20-3C-3	情報科学演習B				◎	○			
S1-610-21-3C-3	地域構想学演習A				◎	○			
S1-610-22-3C-3	地域構想学演習B				◎	○			
S1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎			
S1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎			
S1-620-01-1R-0	情報科学基礎教育					◎	○		
S1-620-02-1R-1	情報システム基礎論A					◎	○		
S1-620-03-1R-1	情報システム運用法A					◎	○		
S1-620-04-1R-1	情報システム基礎論B					◎	○		
S1-620-05-1R-1	情報システム運用法B					◎	○		
S1-620-06-1R-1	情報数学概論					◎	○		
S1-620-07-1R-1	コンピュータと論理A					◎	○		
S1-620-08-1R-1	コンピュータと論理B					◎	○		
S1-620-09-2R-1	コンピュータ科学A					◎	○		
S1-620-10-2R-1	コンピュータ科学B					◎	○		
S1-620-11-2E-1	情報科学への招待					◎			
S1-620-12-2R-1	情報科学基礎演習A					◎	○		
S1-620-13-2R-1	情報科学基礎演習B					◎	○		
S1-630-01-2E-1	プログラミングの基礎						◎		
S1-630-02-2E-1	プログラミング初級						◎		
S1-630-03-2E-2	プログラミング中級						◎		
S1-630-04-3E-3	プログラミング上級						◎		
S1-630-05-3E-3	ソフトウェア開発論						◎		
S1-630-06-2E-2	アルゴリズムとデータ構造						◎		
S1-630-07-2E-2	コンピュータシステム論A						◎		
S1-630-08-2E-3	コンピュータシステム論B						◎		
S1-630-09-3E-2	ネットワーク基礎論						◎		
S1-630-10-3E-3	ネットワーク運用論						◎		
S1-630-11-3E-3	プログラム言語論						◎		
S1-630-12-3E-2	データベースシステム						◎		
S1-630-13-3E-2	メディア表現の技法A						◎		
S1-630-14-3E-3	メディア表現の技法B						◎		
S1-630-15-1E-2	情報社会と情報倫理					○	◎		
S1-630-16-3E-2	情報と職業					○	◎		
S1-630-17-1E-1	集合と論理						◎		
S1-630-18-1E-1	線形代数学 I						◎		
S1-630-19-2E-1	線形代数学 II						◎		
S1-630-20-2E-2	線形代数学 III						◎		
S1-630-21-3E-2	代数学 I						◎		
S1-630-22-3E-3	代数学 II						◎		
S1-630-23-1E-1	解析学 I						◎		
S1-630-24-2E-1	解析学 II						◎		
S1-630-25-2E-2	解析学 III						◎		
S1-630-26-3E-2	解析学 IV						◎		
S1-630-27-3E-1	幾何学 I						◎		
S1-630-28-2E-2	幾何学 II						◎		
S1-630-29-3E-2	確率・統計 I						◎		
S1-630-30-3E-3	確率・統計 II						◎		
S1-630-31-2E-2	数理情報学						◎		

教養学部 情報科学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー-ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを交える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	現代社会における情報の重要性を理解し、その役割を説明することができる	情報を科学的に取り扱うために必要となる基礎的な知識や手法を獲得し、それらの概要を説明できる	学修成果を情報システム・数理科学・自然科学の3領域で活用して社会の発展に貢献することができる
S1-630-32-2E-3	微分方程式						◎		
S1-630-33-3E-3	複素関数						◎		
S1-630-34-3E-3	フーリエ解析						◎	○	
S1-630-35-3E-3	ベクトル解析						◎		
S1-630-36-3E-2	数値解析						◎	○	
S1-630-37-2E-2	感覚知覚情報論A					○	◎		
S1-630-38-2E-2	感覚知覚情報論B					○	◎		
S1-630-39-2E-2	自然情報科学					○	◎		
S1-630-40-2E-1	情報科学実験実習					○	◎		
S1-711-01-2E-1	社会統計学A			◎					
S1-711-02-3E-2	情報社会論			◎					
S1-712-01-1R-1	現代教職論			◎					
S1-712-02-1R-1	教育基礎論			◎					
S1-712-03-1R-1	教育の制度と経営			◎					
S1-712-04-2R-2	教育心理学			◎					
S1-712-05-2R-2	教育課程論			◎					
S1-712-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎					
S1-712-07-2R-2	教育の方法と技術			◎					
S1-712-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎					
S1-712-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎					
S1-712-10-2R-3	数学科教育法(概論)			○	◎				
S1-712-11-3R-3	数学科教育法(理論)			○	◎				
S1-712-12-3R-3	数学科教育法(実践)			○	◎				
S1-712-13-3R-3	数学科教育法(応用)			○	◎				
S1-712-14-3R-3	情報科教育法(概論・理論)			○	◎				
S1-712-15-3R-3	情報科教育法(実践・応用)			○	◎				
S1-712-16-3R-3	特別支援教育論			○	◎				
S1-712-17-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎				
S1-712-18-3R-2	介護体験実習			◎					
S1-712-19-4R-3	教育実習 I					○	◎		
S1-712-20-4R-3	教育実習 II					○	◎		
S1-712-21-4R-3	教職実践演習(中・高)						◎		
S1-720-01-1E-1	博物館概論			◎					
S1-720-02-1E-2	博物館教育論			◎					
S1-720-03-1E-2	市民活動論			◎					
S1-720-04-2E-2	生涯学習概論 I			◎					
S1-720-05-2E-2	生涯学習概論 II			◎					
S1-720-06-2E-1	図書館概論			◎					
S1-720-07-2E-2	地域スポーツ論			◎					
S1-720-08-2E-2	スポーツ指導論			◎					
S1-720-09-2E-2	地域構想論			◎					
S1-720-10-3R-2	現代社会と社会教育			◎					
S1-720-11-3E-3	社会教育課題研究			○			◎		
S1-720-12-3E-3	社会教育実習			○			◎		
S1-720-13-3E-2	教育調査実習A			◎					
S1-720-14-3E-2	教育調査実習B			◎					
S1-720-15-3E-2	市民性育成の教育論			◎					
S1-720-16-3E-2	地域教育論			◎					
S1-720-17-3E-2	地域社会論			◎					
S1-720-18-3E-2	地域文化論			◎					
S1-720-19-3E-2	スポーツマネジメント			◎					
S1-720-20-4E-3	社会教育計画			◎					
S1-720-21-4E-2	図書館制度・経営論			◎					

教養学部 情報科学科 カリキュラムマップ (その5)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー-ディプロマポリシー)		
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	現代社会における情報の重要性を理解し、その役割を説明することができる	情報を科学的に取り扱うために必要となる基礎的な知識や手法を獲得し、それらの概要を説明できる	学修成果を情報システム・数理科学・自然科学の3領域で活用して社会の発展に貢献することができる
S1-730-01-1E-1	文化基礎論 I A			◎					
S1-730-02-1E-1	文化基礎論 I B			◎					
S1-730-03-1E-1	言語基礎論 I A			◎					
S1-730-04-1E-1	言語基礎論 I B			◎					
S1-730-05-1E-1	日本語教育学概論			◎					
S1-730-06-1E-2	日本語学		◎		○				
S1-730-07-2E-2	日本文学史A			◎					
S1-730-08-2E-2	日本文学史B			◎					
S1-730-09-2E-2	言語基礎論 II			◎					
S1-730-10-2E-2	日本の言語文化論			◎					
S1-730-11-2E-2	日本文化論特論			◎					
S1-730-12-2E-2	言語習得論								
S1-730-13-2E-2	言語とコミュニケーション		◎						
S1-730-14-2E-2	異文化コミュニケーションA		◎						
S1-730-15-2E-2	異文化コミュニケーションB		◎						
S1-730-16-2E-2	社会言語学			◎					
S1-730-17-2E-2	日本語学特論			◎					
S1-730-18-2E-2	日本語教授法			◎					
S1-730-19-3E-2	日本語文法論			◎					
S1-730-20-3E-2	日本語教育学特論 I			◎					
S1-730-21-3E-2	対照言語学			◎					
S1-730-22-3E-3	Advanced English Communication A		◎						
S1-730-23-3E-3	Advanced English Communication B		◎						
S1-730-24-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA		◎						
S1-730-25-3E-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB		◎						
S1-730-26-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢA		◎						
S1-730-27-3E-3	フランス語コミュニケーションⅢB		◎						
S1-730-28-3E-3	中国語コミュニケーションⅢA		◎						
S1-730-29-3E-3	中国語コミュニケーションⅢB		◎						
S1-730-30-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA		◎						
S1-730-31-3E-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB		◎						
S1-730-32-3E-3	日本語教育実習法			○		◎			
S1-730-33-4E-2	日本語教育学特論 II			◎					